

hot topics

## 小郡高校が創立40周年

11月3日、創立40周年を迎えた小郡高校の記念式典が行われました。これは、「繋げ！三国が丘の歴史と誇り」をスローガンに、4月から始まった記念事業の最後を飾るイベントでした。

式典で北村校長は、「良いところを残しつつ、時代の要請に応じた柔軟性をもって新たな伝統を築こう」と、生徒たちに語りかけました。

1年を通じた記念事業では、例年より規模を大きくした音楽祭や大運動会のほかに、著名なタレントによる講演会なども開催しています。特に、9月の三国が丘祭は市民にも一般開放されたことで、地域住民と高校生たちが交流する貴重な機会となりました。



hot topics

## 小郡テープの会が創立40周年

10月8日、今年で創立40周年を迎えた小郡テープの会が記念行事を開催しました。

小郡テープの会(代表佐々木登美子さん)は、昭和59年に亀井晴美さんが立上げ、長年にわたって市の広報紙を声で録音し、視覚障がい者に届ける社会貢献活動に取り組んでいる団体です。

記念行事では、加地市長から「テープの会の活動は“人権のまち おごおり”を支える重要な取組の一つです」との祝辞が送られた後、テープの会会員による絵本「葉っぱのフレディ」の朗読が行われました。心地よい声とともに紡がれる朗読の世界に、参加者たちは静かに耳を傾けていました。



hot topics

## デフサッカー日本代表が小学校で授業

11月6日、デフサッカー(聴覚障がい者のサッカー)W杯で準優勝した男子日本代表らが、小郡小学校の4年生にデフサッカーの体験会を開きました。これは、障がいとともに生きる当事者たちとの交流を通じ、子どもたちに人権に関して学んでもらう学習の一環です。

選手たちは、デフサッカーのルールや聞こえ方の違いなどを教えたり、子どもたちからの「どうやって勉強しましたか?」「今努力していることは?」などの質問にも、一つ一つ笑顔で答えたりして、サッカーに対する情熱を伝えながら、子どもたちと楽しい時間を過ごしました。



hot topics

## 「ついで隊」が内閣総理大臣表彰を受賞

10月12日、のぞみが丘小校区と三国小校区で防犯パトロールを行っている「ついで隊」が、「令和5年安心安全なまちづくり関係功労者内閣総理大臣表彰」を受賞しました。

ついで隊は、平成24年に普段の生活行動に地域の安全・安心をプラスするという趣旨で設立。日常生活のついでに行うパトロールや犯罪の手口を紹介する講座の開催などの活動を通して、地域の防犯意識の向上に大きく貢献しています。

受賞後、小郡警察署を表敬訪問した際には、会員から「楽しんでやっている」「日常生活のついでにやっているので続けられる」と語ってくれました。







hot topics

## 小郡市民まつり を開催

10月28日、七夕広場などで「小郡市民まつり2023」を5年ぶりに開催しました。

朝は、約40組の当選者が熱気球の搭乗体験(表紙写真)、昼からはダンスや吹奏楽の披露、呈茶、餅まきに総踊りなど、市民参加型で会場は大賑わい。お菓子を配るハロウィン企画も実施し、仮装姿の子どもたちがたくさんいました。出店ブースは、飲食など約30店舗が出店し、秋季のビッグイベントに延べ7千人以上が訪れ、市民まつりのテーマ「おごおりの魅力☆大集結!!」な一日になりました。



hot topics

## あすてらすフェスタを開催

10月29日、あすてらすで「あすてらすフェスタ」を開催しました。

子どもから高齢者まで、健康に役立つプログラムや飲食・展示・販売コーナーなど、健康と日頃の生活習慣のことを考えるきっかけとなる企画を実施。「人生会議」や「認知症」に関する講演・講座、スタンプ・クイズラリー、手洗い講習など多くの体験を通して学びました。

